

令和2年度香美市子ども読書活動推進委員会 議事概要

日時 令和3年1月21日(木) 14:00～15:25

場所 香美市立図書館1階閲覧室

出席者

委員 町田由岐子(委員長)、島村万紀(副委員長)、小松由香、松折果恵、宮原理香、中島敦子、小松智恵

欠席者

委員 竹村淳子、中村恵子

事務局

門脇真里(館長)、宗石康弘(副館長)、土居正和

1. あいさつ

内容

各委員の自己紹介及び館長からあいさつ

2. 委員長及び副委員長の選出について

各委員からの立候補がなかったため、事務局が委員長を町田由岐子氏、副委員長を島村万紀氏に選任し、全会一致にて決定した。

委員からの質問	事務局の回答
任期はいつまでか。	令和4年3月31日までとする。

3. 第三次香美市子ども読書活動推進計画の進捗について

(1) 家庭・地域における取り組み・現状と課題

学校の読み聞かせがコロナの影響でスムーズに行えていない。
支援センターやデイサービスでの読み聞かせも休みになっている。

(2) 幼稚園・保育園・学校における取り組み・現状と課題

【幼稚園】

- ・週1回ペースで図書の貸出をしている。
- ・読み聞かせを母親にしてほしいが、出来ない実情がある。
- ・本の汚破損が多く、買い替えのサイクルが早くなるのが問題。

【保育園】

- ・お昼前に年長組に読み聞かせを実施。
- ・高知工科大学の長期借受図書は職員室前に設置し利用していたが、園児による本の汚破損が怖く、管理を厳しくしていた。

【小学校】

・毎年開催している読書まつりは、今年度は密を避けるため例年1日間開催のところ3日間開催に変更したり、zoomを利用して開催する予定。(令和3年2月)
 ・ボランティアの読み聞かせは1～3年生は実施しているが、4～6年生は密になってしまうため実施していない。

(3) 図書館における取り組み・現状と課題**【図書館】**

・子どもへの年度別貸出冊数の推移は、H31年度は25,259冊(前年比▲2,909冊)と減少しているが、新型コロナウイルスの影響で通常の休館日を含めて、計52日間休館したことが影響したと思われる。
 ・子ども司書養成講座(POPづくり教室)の案内。
 ・令和2年8月実施のスタンプラリーの報告。(61名参加、来館延べ人数445名)
 ・ブックスタートの5,6月実施分については、健診会場での配布は行わず、本館での引き換えとしたため、配布率が低下した。その後、健診会場での配布に戻したが、極力接触を避けなければならないことから、ボランティアと協働しての読み聞かせ等はできず、最低限の案内のみとなった。本会現在での配布率は71.6%である。また、現在はビニールや紙袋に入れての配布だが、来年度からは専用のバッグを購入し、配布する予定である。
 ・学校との連携では本館30件、香北分館29件、物部分館5件の貸出を行った。また、小学校2年生対象の訪問授業では3校の来館があった。
 ・高知工科大学との連携では、アウトリーチサービスとして幼稚園・保育園向け長期貸出図書(約70冊)を3件の保育園に貸出した。現在はあけぼの保育園に貸出中だが、次の貸出先は未定のためぜひ利用いただきたい。
 ・新図書館開館に向けては施工業者も決定し、令和4年8月完成、同年12月頃の開館に向けて進行中である。ただし、完成から開館の期間は作業のため本館を休館にするため、その間の図書サービスが行えなくなるのが課題である。

委員からの質問	事務局の回答
幼稚園・保育園向けアウトリーチサービスについて	先述の内容で約2ヵ月間貸出している。本の汚破損は気にせず利用していただきたい。

委員からの意見

・幼稚園・保育園向けアウトリーチサービスについて、園長会で説明を受けているので、保育園には周知されているが、幼稚園には周知されていない。

(4) 巨コロナ禍における取り組み**【家庭・地域】**

新型コロナウイルスの影響がある中で、今まで通りの活動努力をするしかない。

【幼稚園】

・オーテピア移動図書館の利用について、従来は園児自身が手に取って選書しているが、コロナ対策で職員1名が選書しており、園児のニーズに合う選書が出来ているか不安。

<p>【保育園】 今まで通り感染対策に気を付けている。</p>
<p>【小・中学校】 図書室入り口に消毒液の設置、飛沫防止シートの設置を行っている。</p>
<p>【図書館】 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金を活用して、図書購入・図書消毒機の購入について説明</p>

<p>委員からの意見</p>
<p>(委員長)おうち時間が増えている今、読書をしてもらう働きかけができないか。 (委員長)ブックスタートに参加できなくなったのが残念。 (副委員長)ボランティア活動が出来ていないと勘が鈍る。飛沫対策は各々で違い、マスクやマウスシールド等を着用して行う人もいる。小さい子どもは本よりも話し手の口元を見ていることが多いため、伝わっているか不安。マスクを常時付けているため、口を開けることが少なくなり、音読力の低下に繋がっている。</p>

<p>事務局からの意見</p>
<p>・ブックスタートの場所を新図書館に変更できないか検討中。健診会場で配布できれば配布率は高いと思うが、どうなるか。</p>

4.令和3年度の活動について

委員からの質問	事務局の回答
<p>児童クラブへの貸出状況はどうか。</p>	<p>以前は土曜日等に来館していたが、最近は見かけない。利用促進PRを検討したい。</p>

<p>委員からの意見</p>
<p>・新型コロナウイルスの影響がある中で、今まで通りの活動努力をするしかない。 ・学校図書の貸出冊数の確保や図書の充実を図りたいが、学校や先生の考えもあり難しい。</p>

5.その他

新図書館の活用方法や図書館への要望等をヒアリング。

委員からの質問	事務局の回答
高知県出身の作家等の原画展・挿絵展を開催できないか。	美術館等の関係部署と連携して開催を検討する。開館時は通常業務で多忙になるため、1周年記念等の節目の年に開催することを検討している。
山田小学校への貸出図書の運搬を図書館員で対応してくれないか。(日中は学校業務が忙しく、時間がとりにくいため)	現状では難しい。
幼稚園へのパネルシアターの貸出は可能か。	可能である。
新図書館のホールについて、地元民の発表会や子ども劇場に利用してはどうか。	図書館に関する内容に限定して貸すのか、基準を決めなければならない。公民館とも調整が必要なので、今後検討していく。

事務局からの連絡事項
次回の委員会は令和4年1月を予定。